



### 福岡新市長に注目



市民の声を市政に届けます!!

### 市議会を傍聴しましょう

### 市議会定例会

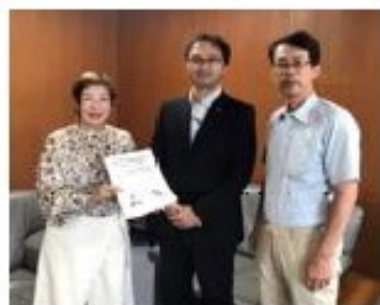
第三回香芝市議会定例会が始まります。  
新市長、初めての議会です。私たちが市民の代表である市長と議員の声を聞いてみましょう。

議会予定	
6月29日	初日
7月1日	総務企画
7月2日	福祉教育
7月8日	一般質問
7月9日	一般質問
7月10日	最終

福岡市長の考えが初日の市政方針で示されると思われます。  
提案審議される18の議案は、主に新型コロナウイルス対策のための補正予算です。国・県からくる対策もありますが、市独自策として今回国保加入者に給付する事で、持続化給付金や県の休業給付金の対象外になっている業者や高齢者に対して、市に7億円もたまっている国保基金を使って健康維持に一人に1万円の給付が行われます。従来から私たち党も、集めて、たまっている国保基金を市民負担軽減にと訴えてきました。それが今回負担軽減に使われる事になりました。新市長を評価できるのでは、ないでしょうか。

### 市民の声を届ける

6月17日当選後の福岡新市長を表敬訪問をいたしました。そして、皆さんから寄せられましたアンケートを集計し、パンフにまとめて福岡市長に手交しました。特に市長として街づくりの項目に注目。市民の声を解説し、信号機や踏切、道路状況について意見交換しました。市長からはコロナ対策で通学、授業の様子など学校現場の声を更に詳しく知りたいと要望をされました。市政の課題も多く、これから定期的に意見交換をしていくよう約束を交わして訪問を終えました。



左から青木、福岡市長、中井

### 新型コロナウイルス

### 国の責任で 抜本対策を

医療・検査の抜本強化、くらしと営業を守り抜くために——  
感染抑止と経済・社会活動の再開を一体にすすめるための提言です。  
緊急事態宣言は解除されましたが、経済・社会活動の再開は、感染抑止をしながら、段階的にすすめていかなければなりません。感染拡大を抑止するための医療と検査の体制を抜本的に強化して、安心して経済・社会活動の再開に取り組みできるようにすること。自粛と一体の補償を”の立場で、大打撃を受けているくらしと営業を支えることを一体にすすめることを強く求めます。  
再び緊急事態宣言という事態を避けるために、最大限の努力をすることが政治の責任です。北九州市や東

医療・検査の抜本強化、くらしと営業を守り抜くために——  
感染抑止と経済・社会活動の再開を一体にすすめるための提言です。  
緊急事態宣言は解除されましたが、経済・社会活動の再開は、感染抑止をしながら、段階的にすすめていかなければなりません。感染拡大を抑止するための医療と検査の体制を抜本的に強化して、安心して経済・社会活動の再開に取り組みできるようにすること。自粛と一体の補償を”の立場で、大打撃を受けているくらしと営業を支えることを一体にすすめることを強く求めます。  
再び緊急事態宣言という事態を避けるために、最大限の努力をすることが政治の責任です。北九州市や東

京都での新規感染者の拡大に見られるように、ウイルスによる市中感染は続いており、「第2波」へのしっかかりした備えが必要です。国民に「新しい生活様式」を呼びかけるだけでなく、医療・検査を抜本的に強化することが求められます。安心して経済・社会活動を再開していくうえで、感染者を早期に見出し、症状に合わせた医療と隔離を行う必要があります。そのためには検査のあり方を根本から見直し、大規模に行える体制を整えることが必要です。「第2波」に備え、再度の緊急事態宣言を回避するうえでも、この「緊急提言」は積極的で合理的提案だと考えます。2020年6月4日 赤旗より抜粋

### 今後の予定

7/5(日)13:30 西大寺駅北  
総選挙予定候補者街頭宣伝  
7/19(日)13:30 県文化会館  
奈良県後援会総会